



やんばらう準備!



やんばらう準備!

Part II_Vol.06 2019.05

高梁川水系
小田川

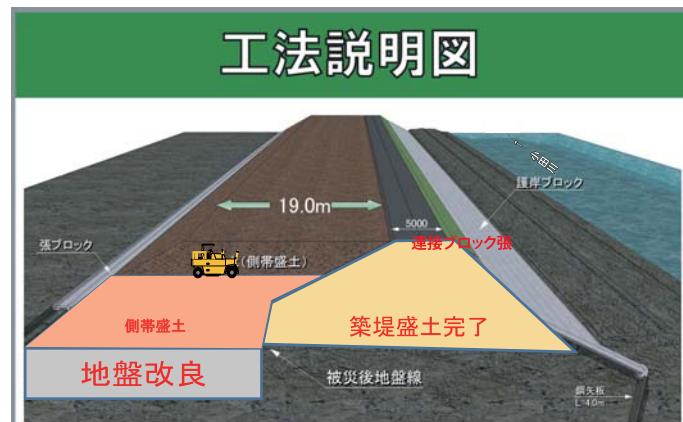
災害復旧工事の歩みから

堤防本復旧（6K400L）について

工事状況

◎築堤盛土も完了し、法覆護岸工の連節ブロック張も終わり、川表側の構造物もほぼ完成になります。

川裏側の側帯盛土も順次施工を行い、着々と復旧工事を施工しています。



側帶盛土を施工中



中層改良工施工中

◎一ノ口樋門の取り入れ水路の施工も順調に進んでおり、田植えまでには取水出来るようにと、施工を頑張っています。



一ノ口樋門 取入水路完了



一ノ口樋門 取入ボックスカルバート施工中

高梁川水系
小田川

災害復旧工事の歩みから

堤防本復旧（3K200L）について

工事状況

◎現在の状況は、築堤護岸の施工が終盤に差し掛かってきました。

最新の技術であるICT（Information and Communication Technology：情報通信技術）を活用して施工しております。



復旧工事全景



※建設ICTとは

建設工事の調査、設計、施工、監督、検査、維持管理という生産工程において、GPS、無線LAN、インターネット、PHS、パソコンなどの情報通信技術を使って各工程から得られる電子情報を活用して高効率・高精度の施工を行い、そして施工工程で得られた電子情報を他の工程に使うことで、生産工程全体の生産性の向上や品質の確保等を図るシステムです。

マシンコントロールを使用しての築堤盛土・法面整形状況



ブルドーザによる盛土



バックホウによる法面整形

※マシンコントロールとは

TS、GNSSの計測技術を用いて、施工機械の位置や施工情報から設計値（三次元設計データ）に従って機械をリアルタイムに自動制御し施工を行う技術です。

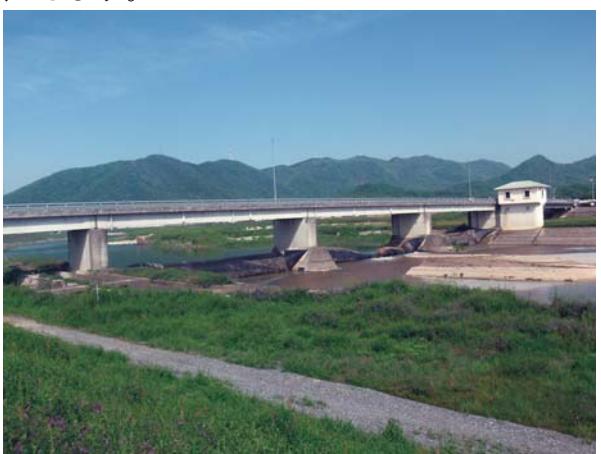
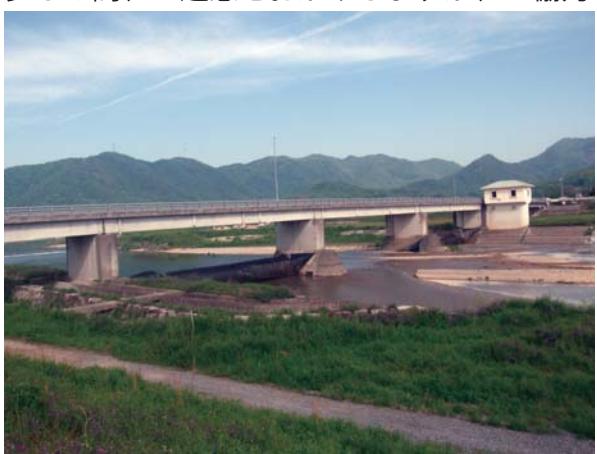
TS(Total Station) / 測量機器：現在最も利用度が高いとされている
GNSS(Global Navigation Satellite System) / 全球衛星測位システム

小田川災害復旧関係工事【直轄管理区間進捗状況】について



みんなの手で一刻も早い復興を!

5月3日、田植えの準備の一環として、地元水利関係者の方々が用水確保のため、八高堰を試験的に操作し、堰の稼働状況を確認されました。初めて、八高堰の稼働状況を観て、凄いと思いました。感動的です。
復旧工事も、6月末を目標に頑張っています。
もう少しの間、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。



八高橋（堰）：高梁川の背水の影響で、内水被害の多かった小田川の改修に伴い、流下能力の障害になっていた旧八高堰と旧八高橋を統合して、可動堰として平成10年度に再整備されました。

※可動堰：ゴム引布製起伏堰で、ゴム引布製のチューブに空気や水を注入・排出することで起伏させる堰。通常時には倒伏状態。

企画・制作 (株) 大森工務店

〒712-8034 岡山県倉敷市水島栄町10番20号
Tel: (086) 436-7727 Fax: (086) 436-7728

(株) 小田組

〒714-2114 岡山県井原市芳井町川相230番2号
Tel: (0866) 72-0232 Fax: (0866) 72-0082



小田川災害復旧工事見学所に復興応援メッセージを頂いております。



頂いたメッセージです。有り難うございました

企画・制作 (株) ナイカイアーキット

〒711-0921 岡山県倉敷市児島駅前1丁目100番地
Tel: (086) 472-5957 (代)

(株) カザケン

〒710-1301 岡山県倉敷市真備町箭田862番12号
Tel: (086) 698-5258 Fax: (086) 698-8921



カザケンマスコット「ひいちゃん」

、お刀立て見狀を見て、あせん
なりました。1日も早い復興、
ハジから原貢っております
元貢引長れ!!!!

